

ベルボン製品を正しく安全にお使いいただくために

安全上のご注意

必ずお守りください

製品を安全にお使い頂くために、ご使用前に必ず本紙をお読みいただき、内容をよくご理解のうえ、お読みになった後は大切に保管してください。本紙ではお客様や他の人々への危険・財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性・又は物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

お手入れ・アフターサービス

●ご使用後は湿った布で汚れを拭き取った後、乾いた布でよく拭いて保管してください。特に海岸や温泉地域でのご使用後は、そのままの状態では錆や故障の原因となりますのでお気をつけください。●雨などで三脚が濡れてしまった場合は、乾いたきれいな布で水分をよく拭き取り、脚部は全段を伸ばしてよく乾かしてください。脚パイプの奥まで濡れてしまった場合は、一度点検に出すことをお勧めします。お問い合わせ先（受注センター）までご連絡ください。●清掃の際は、シンナー等の薬品は使わないでください。●修理または部品を紛失した場合は、販売店か、下記のお問い合わせ先（受注センター）へ直接お問い合わせください。本製品の性能部品は、製造終了後5年を目安に保有しております（この期間後であっても修理可能な場合もございます）。●製品や保証について等、疑問に思うことがあれば下記のお問い合わせ先（受注センター）までお問い合わせください。●『安全上のご注意』をお守りいただけなかった事により生じた損害や、目的外の使用により生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。●万一、当社製造上の原因による初期不良がありました場合は、同数の新品とお取替えいたします。当該商品が製造終了の場合は同等商品の新品とお取替えいたします。それ以上の責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。●製品改良のため予告なく仕様、デザインなどを変更することがあります。

警告

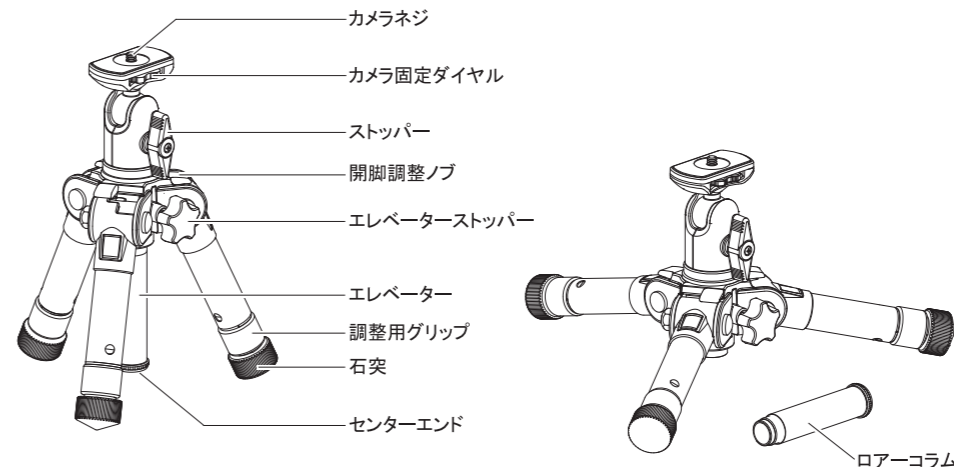
- 可変石突等のスパイクを備えた三脚や一脚を持ち運ぶ際は、安全のため必ずゴム石突に変換するか、ケースやレグボシット等を使いスパイクがむき出しにならないよう気をつけてください。死亡や大ケガの原因となります。電車内等で周囲に人が多い場合は、いっそうの注意が必要です。
- 三脚には推奨積載質量が設定されています。必ずその範囲内のカメラを使用してください。特に、雲台がセットされた三脚自重の2倍を超えるカメラを使用すると、安定性が極端に悪くなりますのでご注意ください。三脚が転倒し死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またカメラブレの原因にもなります。
- 三脚の設置・操作については十分に注意しておこなってください。あやまって指や手をはさむとケガにつながります。また、各ロック箇所やストッパーが緩んでいないか、再度確認してください。不意に三脚が縮んで転倒し、カメラが破損する恐れがあります。取扱説明書をよく読み、確かめながら操作してください。
- ぐらついた台の上や、不整地・傾斜面等の不安定な場所で三脚を使用する場合は、十分に注意してください。特に、高位置での使用の場合、頭や足の上などに落下すると、死亡や大ケガにつながる恐れがあります。必ず三脚を設置する前に、設置場所や周囲の状況をよく確認してください。近くを人が行き来するような場所での使用も注意が必要です。
- 三脚や一脚を、小さなお子様の手の届く場所に設置・保管しないでください。あやまって指や手をはさんで、三脚が倒れて死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またベルトやストラップのある製品については、お子様の首に巻きついたりしないよう、しっかり確実に管理してください。
- 三脚の使用時は、3本の脚を十分に開いてください。この範囲を超えると高温下ではオイル漏れをおこしたり、低温下ではパン・テイルト動作が重くなったりして、十分な性能が発揮されない場合があります。高温多湿な場所や直射日光が当たる場所、自動車内には決して製品を放置しないでください。
- 三脚や一脚にカメラを取り付けたまま放置してその場を離れることや、三脚を場所取りのために利用することは避けください。他の人や車の通行の妨げになったり、ぶつかってケガをさせてしまったり、倒れてカメラが破損する恐れがあります。

注意

- 三脚や一脚にカメラを装着したままの移動は避けください。予想以上の力が加わった場合、カメラが落下する恐れがあります。特に、カメラを装着したまま三脚や一脚を肩に担いで移動すると、カメラが視界に入らないので大変危険です。移動時は必ずカメラを外してください。
- 各部ストッパー・ネジやハンドル棒・固定レバー等は、必要なとき以外は確実に締めてご使用ください。ネジやレバーが緩んでいると、三脚の転倒やカメラ破損の原因となります。また、緩んだ状態で移動すると、ネジ等を落として紛失する可能性があります。
- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補給はしないでください。十分な性能が発揮されなくなる場合があります。可動部の動きが悪くなってきた場合は、お客様ご相談センターまでご連絡ください。
- 三脚や一脚を壁に立て掛けたり、脚を閉じた細身な状態で立てておくこと、不意に倒れる恐れがあります。できるだけ横にして（寝かせて）置いてください。
- 製品の水準器は、あくまで撮影の目安として装備されているものです。計測用途や業務用途での精密使用には適していませんのでご注意ください。
- 製品の分解・改造等をしてしないでください。異常動作により、ケガや破損の原因となります。また分解・改造をした製品については、たとえご購入直後も正規保証を受けられなくなりますので、その点もご注意ください。
- 冬場の撮影や寒冷地でのご使用においては、金属部分が凍結する恐れがありますので、素手では操作しないでください。「カメラマングローブ」等の撮影用手袋を用いることをお勧めします。
- 製品に水や砂が付いたまま使用を続けると、可動部から中に入り故障の原因となります。汚れてしまった場合は、きれいな布でよく拭き取って使用してください。脚パイプが濡れてしまった場合には、必ず拭いた後によく乾かしてください。
- 雲台の取り外しが可能な製品の場合、雲台を交換することができます。雲台（三脚）の全てのストッパーやハンドル棒をしっかり締め、雲台全体を反時計回りに回すと外れます。この時、雲台に顔を近づけているとハンドル棒などにぶつかり大変危険です。十分に注意して作業してください。
- 長期間使用しなかった場合や大切な撮影の前には、必ず事前に各部を点検してから使用してください。

各部の名称

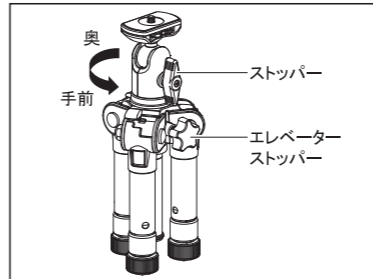
このたびはベルボン製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。



製品仕様	ULTRA 553 mini	ULTRA 453 mini	ULTRA 353 mini
雲台	QHD-53	QHD-43	QHD-33
全高 (EV 含む)	630mm	608mm	477mm
全高 (EV 含まず)	538mm	524mm	401mm
エレベータースライド*	92mm	84mm	76mm
最低高	170mm	150mm	130mm
縮長	244mm	225mm	188mm
脚径	27/24/21/18.2/15.4mm	24/21/18.2/15.4/12.6mm	21/18.2/15.4/12.6/9.8mm
段数	5段	5段	5段
質量	1060g	795g	597g
推奨積載質量	2.5 kg	2 kg	1.5 kg

*記載数値は平均的な値です。製品は組合わせ部品で構成されておりますので、記載数値と若干異なる場合があります。*製品改良のため予告なしに仕様・デザイン・諸元等を変更することがありますのでご了承ください。

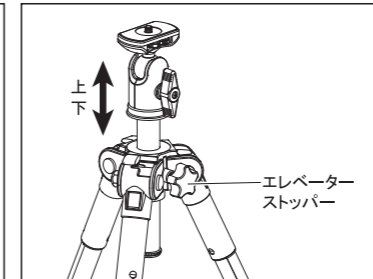
3. 雲台を交換するには



雲台を交換する場合は、雲台のストッパー及び三脚のエレベーターストッパーをしっかりと締め、雲台全体を反時計回りに回して外してください。雲台に顔を近づけているとハンドル棒などにぶつかり大変危険です。十分に注意して作業してください。

※雲台取付ネジ=UNC1/4 (細ネジ)

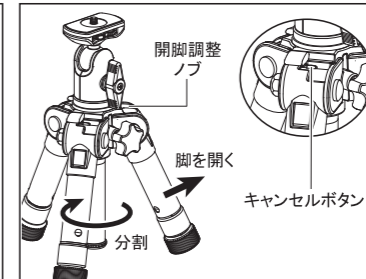
4. エレベーターの昇降



エレベーターストッパーを回し緩めると、エレベーターの昇降ができます。必要な位置でストッパーを締めて固定します。

▲エレベーターの操作は、必ずカメラを手で支えながら慎重におこなってください。

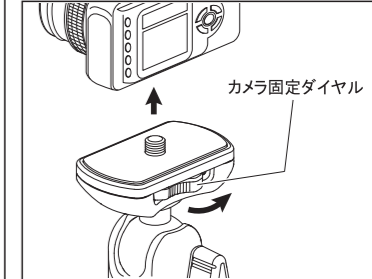
5-1. 開脚角度の調整



脚を閉じた状態で、開脚調整ノブをカチッと止まる位置まで右にスライドさせ、脚をいっばいに開くとローポジションとなります。エレベーターは固定した状態で下部を回すと分割できます。

※誤ってノブをスライドさせてしまった場合は、キャンセルボタンを押して元の位置に戻すことができます。

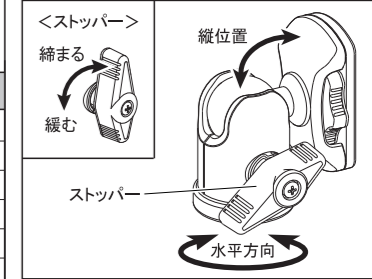
1. カメラの取り付け方



カメラ底面のネジ穴に、雲台のカメラネジを合わせ、カメラ固定ダイヤルを上図矢印方向に回して、しっかりと取り付けます。

▲カメラを取り付ける際は、必ずカメラをしっかり保持しながら慎重におこなってください。

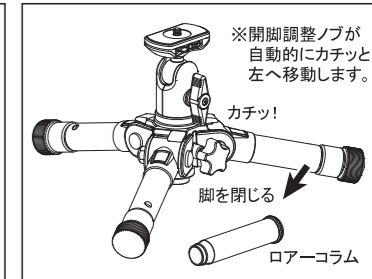
2. 雲台の使い方



カメラをしっかり保持しながらストッパーを緩めると、カメラを自由に動かすことができます。アングルが決まった位置でストッパーを締めて固定し、シャッターをきります。

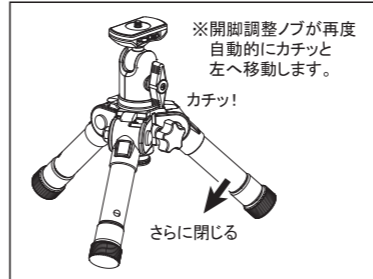
▲ストッパーを緩めると、重さでカメラが急に倒れます。レンズをぶつけて破損しないように、十分注意して操作してください。

5-2. 開脚角度の調整



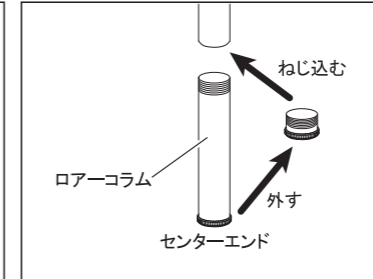
ローポジション(上図イラスト)にした脚をゆっくり閉じていくと、開脚調整ノブが自動的にカチッと左方向へスライドします。この位置がセミローポジションとなります。

5-3. 開脚角度の調整



さらに脚を閉じていくと、再び開脚調整ノブが自動的にカチッとスライドし、標準開脚に戻ります。

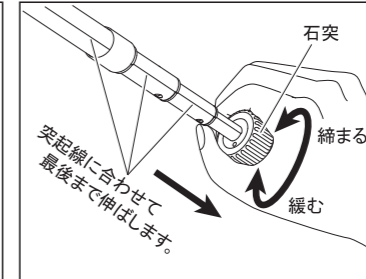
6. ロアーコラム



分割したエレベーターの下部をロアーコラムと呼びます。先端に付いているセンターエンドを回して外し、分割部分にねじ込み土が入るのを防ぐフタにすることができます。

▲外したロアーコラムを無くさないようご注意ください。

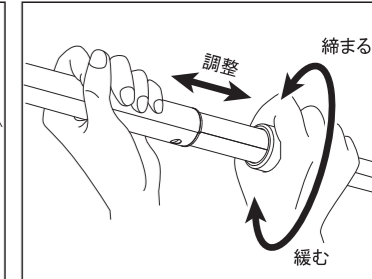
7. 脚の伸縮・固定



脚を伸ばすには、脚先端の石突を握り、緩む方向に「カクカク」と段数の節目分の抵抗が止まるまで一気に回します。脚を最後まで引き伸ばしたら、石突を締める方向にきつめに回し固定します。脚を縮める際は、逆の手順をおこなってください。

▲石突を握る際は、泥等で手を汚さないようご注意ください。石突と脚の間で指(手)を挟まないよう、ご注意ください。又、必ず機材を乗せる前に三脚を上から押さえ、脚が縮まない事を確認してください。

8. 脚の長さ調整



脚の長さを調整するには、二段目の調整用グリップを握り、緩む方向に回して伸縮し調整します。調整後は締まる方向へきつめに回し、脚を固定します。

(修理受付)

ハクバ写真産業株式会社
 お問い合わせ先 (受注センター) TEL: 0568(85)0898
 〒486-0812 愛知県春日井市大泉寺町438-1
 https://www.velbon.com

保証書

商品名 **ULTRA 553 mini / ULTRA 453 mini**
ULTRA 353 mini

お買い上げ 西暦 年 月 日
 年月日 保証期間1年(お買い上げの日から)

お客様 様

住所

電話

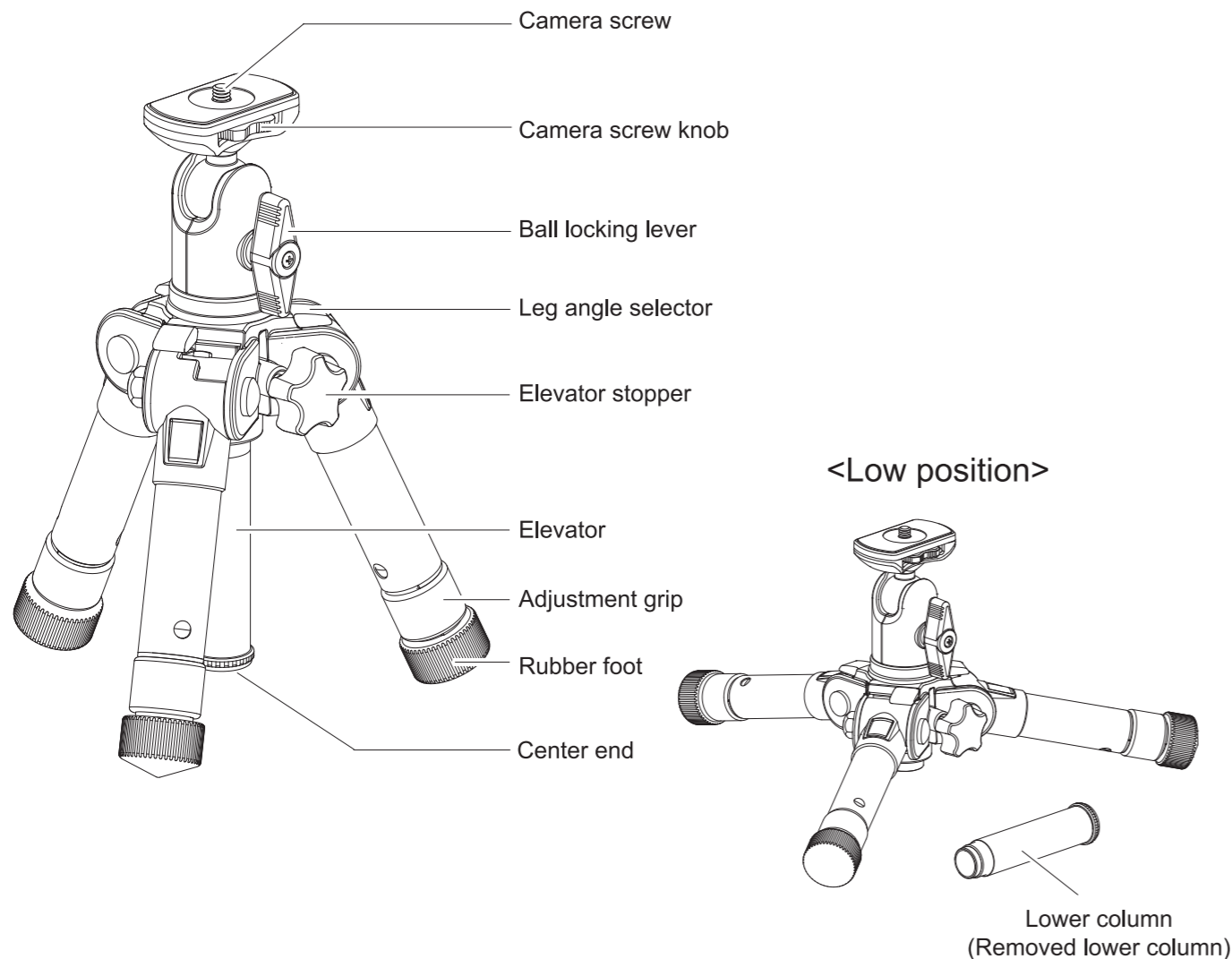
ご購入店名

本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間、当保証規定により保証サービスが適用されます。

※保証規定につきましては、保証書裏面をご確認ください。

Identification of main parts

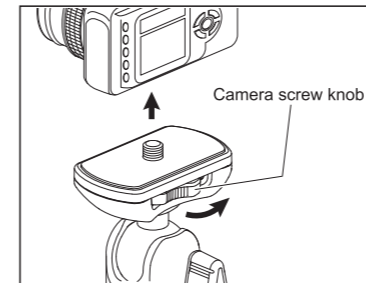
Thank you very much for choosing Velbon tripod.
Please carefully read this manual before starting use so that you can handle this product correctly.



※ The manufacturer reserves the right to change specification, design, and size without prior notice.

Specifications	ULTRA 553 mini	ULTRA 453 mini	ULTRA 353 mini
Panhead	QHD-53	QHD-43	QHD-33
Full extended height(Inc. EV)	630mm	608mm	477mm
	24.8inch.	23.94inch.	18.78inch.
Extended height(Excl. EV)	538mm	524mm	401mm
	21.18inch.	20.63inch.	15.79inch.
Elevator slide	92mm	84mm	76mm
	3.62inch.	3.31inch.	2.99inch.
Minimum height	170mm	150mm	130mm
	6.69inch.	5.91inch.	5.12inch.
Folded length	244mm	225mm	188mm
	9.61inch.	8.86inch.	7.40inch.
Leg diameters	27/24/21/18.2/15.4mm	24/21/18.2/15.4/12.6mm	21/18.2/15.4/12.6/9.8mm
	1.06/0.94/0.83/0.72/0.61inch.	0.94/0.83/0.72/0.61/0.50inch.	0.83/0.72/0.61/0.50/0.39inch.
Number of section	5	5	5
Weight	1060g	795g	597g
	2.34lbs.	1.75lbs.	1.32lbs.
Suggested loading weight	2.5kg	2kg	1.5kg
	5.51lbs.	4.41lbs.	3.31lbs.

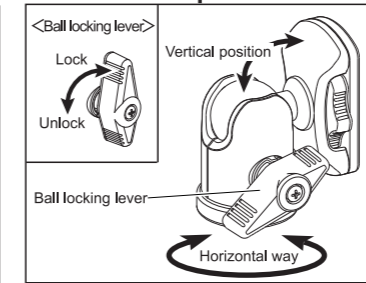
1.How to attach camera



Align Camera screw to the bottom of your camera's tripod socket and rotate Camera screw knob as arrow shown(clockwise) and fix your camera firmly.

⚠ When attaching camera, hold your camera by hand carefully.

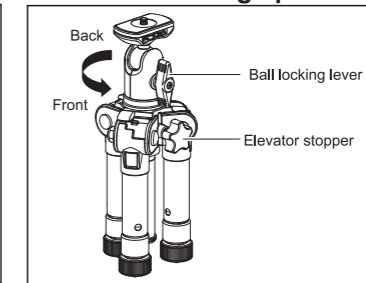
2.How to use panhead



While holding camera securely, unlock Ball locking lever. Position of camera can be changed freely. When finding desired angle, lock Ball locking lever and release shutters.

⚠ When unlocking Ball locking lever, camera falls down suddenly due to its weight. This may cause damages of lens and camera.

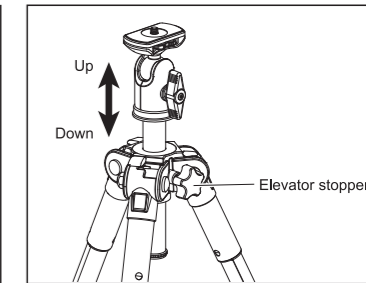
3.How to exchange panhead



When changing panhead, lock all the stoppers such as Ball locking lever and Elevator stopper firmly. Then turn the whole panhead anti-clockwise and detach it from tripod. Other panhead can be set up.

※ Tripod screw socket=UNIC1/4

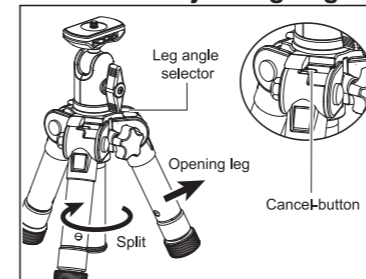
4.How to use Elevator



Unlocking Elevator stopper enables Elevator to go up and down. When finding desired position, lock Elevator stopper.

⚠ While operating Elevator, hold your camera by hand firmly.

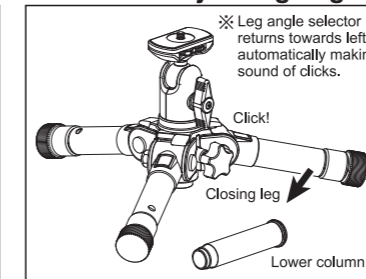
5-1.How to adjust leg angle



While closing leg, slide Leg angle selector towards right completely until you hear click sound. Then opening legs fully realizes low-position. While Elevator stopper is locked, turn lower part of Elevator anti-clockwise. Then Elevator is divided in two parts.

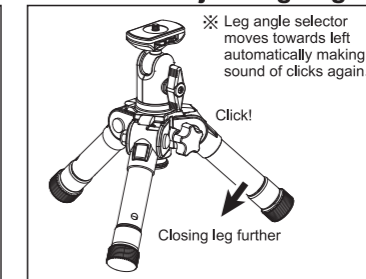
※ When leg angle selector is slid by mistake, push down cancel-button. Leg angle selector returns to original position.

5-2.How to adjust leg angle



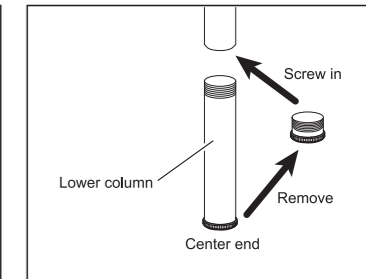
While closing leg slowly whose position is low-position(shown as above picture), Leg angle selector slides towards automatically making a click sound. This position is semi low-position.

5-3.How to adjust leg angle



If closing leg further, Leg angle selector slides automatically making a click sound again. This makes standard position.

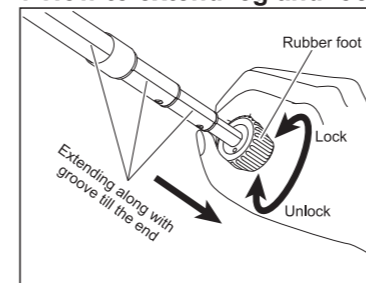
6.Lower column



Lower part of Elevator which is divided is called Lower column. Remove Center end by turning anti-clockwise and screw it into the part divided. This prevents dirt and so on.

⚠ Do not lose removed Lower column.

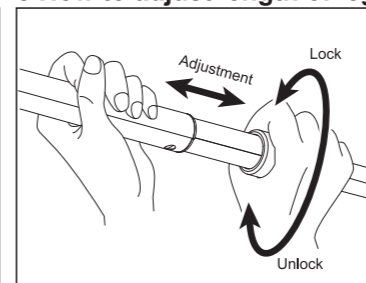
7.How to extend leg and lock



Hold Rubber foot tightly and rotate it towards unlock direction and feel 4 clicks. This means that each leg section becomes loosen. Extend legs till the end and twist them towards lock direction firmly. When closing legs, do this procedure in reverse order.

⚠ When holding Rubber foot, do not soil your hands. Do not pinch your fingers and hands between Rubber foot and legs. When setting up your equipments on tripod, make sure that strength of leg-locking is good enough by suppressing from top of the tripod.

8.How to adjust length of leg



In order to adjust length of leg, hold Adjustment grip of second leg and unlock by rotating it anti-clockwise. Then extend leg and find desired length. Then lock it by rotating leg by clockwise firmly.

<保証規定> (For Japanese Market)

- 保証期間はご購入日から1年間といたします。
- 修理の際は必ず本保証書を添付のうえ、ご購入店または当社お問い合わせ先(受注センター)にお申し出ください。なお、ご購入店または当社お問い合わせ先(受注センター)にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。
- 保証期間内に発生した自然故障または破損に関しては、無償修理いたします。
- 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
 - ①本保証書の提示が無い場合。
 - ②本保証書にお買上げ年月日及びご購入店名(印)が無い場合。
 - ③使用上の誤りや不適切な取り扱い(例えば落下)の場合。
 - ④不当な修理や改造による故障・損傷の場合。
 - ⑤火災・水害・地震その他の天災地変による故障及び損傷。
 - ⑥保管上もしくは手入れの不備等による故障及び損傷の場合。

- (5) 保証の対象となるのは製品本体のみで、付属品類(ストラップ・ケース等)は保証の対象とはなりません。
- (6) 本製品の故障または破損等に起因する付随的損害(撮影した画像データや動画データの消失、撮影によって得るであろう利益の損失、撮影に要した諸費用や時間、精神的な損害等)の報償には応じかねます。
- (7) 本保証書は紛失されても再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
- (8) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- (9) 本保証書は以上の保証規定により無償修理を行うことをお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。